

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和5年11月22日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 伊藤真規子

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>市民サービス向上のために</p> <p>(1) 転入者や希望する市民に対して、長久手市での生活の手がかりとなるよう、税金、福祉に関する情報や公共施設に関する情報を掲載した情報誌などを配布しないか。</p> <p>(2) 長久手市役所でも、旅券事務の権限移譲によりパスポートの申請・受取を可能にできないか。</p>	
2	<p>ペーパーレス化の拡大とデジタル化について</p> <p>(1) 行政改革で市内のペーパーレス化の拡大が提案され、議会に関する分野でもすすめられている。市民への対応について、ペーパーレスに関する変化はないか。</p> <p>(2) デジタル化について、本年度は高齢者向けスマホ講習会の内容を拡大して実施している。参加者数や要望、意見はどのようなか。</p>	
3	<p>子どもの育成に関わる職員等の環境改善について</p> <p>子どもの育成に関わる業種は多種多様にわたっており、人材確保が難しくなっている。このような状況の中で、より適切な関わりを持つことができる人材を確保するためには、まずは職員等が不安なく働けるよう、環境の改善が必要だと考える。</p>	

	<p>(1) 非正規雇用や低賃金が問題となっている業種も多いが、職員等の待遇改善について、市はどのように考えるか。</p> <p>(2) 雇用主が異なる同業種の職員や、異業種の職員など、対象者を広くした研修会を市が開催し、参加者を募集することができれば、職員の悩みの解決や知識・技術向上につながると思うがどうか。</p>	
--	--	--